

長年に渡り工夫を凝らし蓄積した成果である企業固有の業務ノウハウは、
経営と事業運営で大きな価値を生む大切な礎です

その大切な業務ノウハウをそのまま継承し、より効率化し、より高度することは、
将来にわたる事業強化と拡大に向けたとても大切な布石となります

そのためには、現状の業務にジャスト・フィットするオーダーメイドの業務システムの活用が不可欠です

しかし、オーダーメイドの業務システム作りはリスクばかりなのが従来の常識です

そこで、当社はこの常識を先端のIT技術の活用で覆します

しかし、実際にそれを実感できなければすべてが絵空事

そこで無料のトライアルでこれを実感する機会を中小企業様向けに提供します

イーオコンサルティング株式会社

<https://www.ioconsulting.co.jp/>

ヘリオボヤージュ合同会社

<https://heliovoyage.com/>



業務の効率化とは、

手書きメモや紙の帳票だらけで、使い方が分からないEXCELシートや旧式のシステムで阻害されている業務を省力化し能率を高めること

業務の高度化とは、

業務で蓄積された取引データを見たい視点で解析し、売上と利益の拡大を目指すヒントを導く仕組みを築くこと

その実現のためには、

オーダーメイドの業務システムの活用することが必要不可欠

しかし、そのための費用は高額で期間もかかり、しかも欲しいものが出来上がる確率も低いというリスクだらけなのが従来の常識

その常識を覆すためには、

読みもしない技術文書を不要とし、プログラムも作らずに、その分のコストカットと開発期間の短縮で大幅な低予算で実現すること
試作品を操作することで、不備や不満が誰でも実感でき、それを随時解消して完成品へと高めていくことで、本当に欲しい機能を実現すること
せっかく投資をするのであれば、出来上がった業務システムはパソコンのブラウザから、いつでも、どこからでも使えること

そのために、

業務システム作りのオートメーション化を実現する、先端のIT技術であるローコード開発ツールを活用すること

しかし、

先端技術を使うことにはその信頼性に対する不安もあるし、謳い文句自体が本当なのかと大いに疑問もある

そこで、

試作品を活用した業務システム作りを、まずは無料のトライアルで実感することでこれらの不安や疑問を払拭することをお勧めします

当社は先端のローコード開発ツールであるサピエンスを活用し、さまざまな業種業態のオーダーメイドの業務システムを作っています

DXの取り組みはリスクばかり

IT化を行う余裕も
ノウハウも無い

市販ソフトの標準機能が
当社の業務に合わない

DX（デジタルデジタルトランスフォーメーション）

企業がAI、IoT、ビッグデータなどのデジタル技術を用いて、変化の激しい時代に市場の競争優位性を維持し続けること。

- ✓ 業務フローの改善や新たなビジネスモデルの創出
- ✓ レガシーシステムからの脱却や企業風土の変革を実現

オーダーメイドは高価で、
失敗するリスクが高い

古いシステムに馴染んでいて
敢えてリスクを取りたくない

試作品を活用したオーダーメイドのシステム作りを体験

オーダーメイドであれば、業務が混乱することなくスムーズに導入できるが、**失敗するリスクが高く投資も高つく**



パッケージ・ソフトであれば割安に導入できるが、**当社の業務に馴染まない**と**業務が混乱するし、業務に合わせてカスタマイズすると高つく**

オーダーメイド開発の
失敗リスクを最小化し
かつ
低予算を実現

試作品の活用で、
実感した不具合や要望事項を、
逐次改修して完成品にする

ローコード開発ツールで、
プログラミングの工程を無くし、
安くかつ短期間で仕上げる

クラウドとWebシステムで、
システムの初期投資を抑え、
いつでもどこからでも使える

試作品の効果を体験期間で実感
月次単位で利用中止が可能

試作品開発の契約

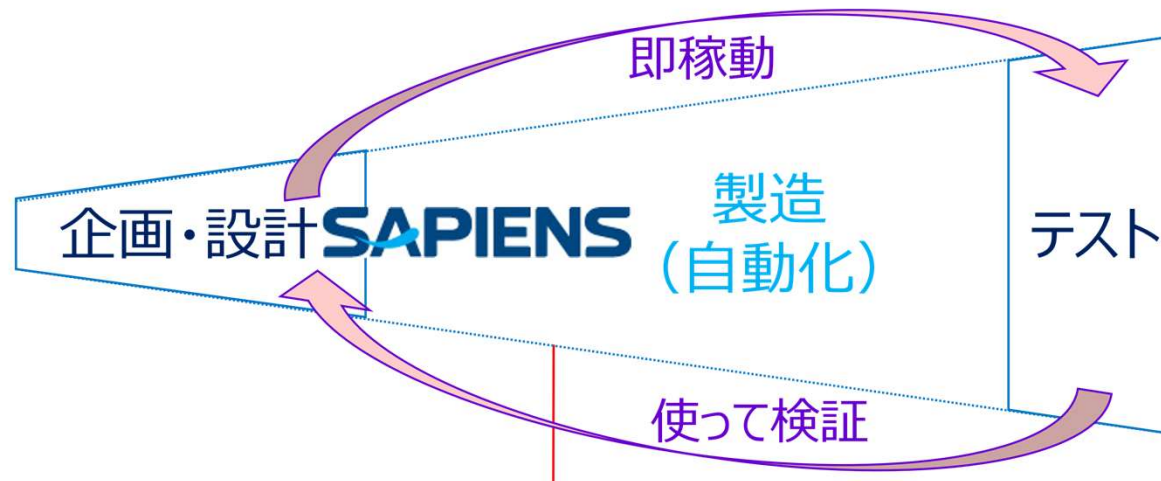
- ✓ 開発対象機能の決定
- ✓ 開発関係資料の提示
- ✓ 開発着手月次の決定



試作品の開発状況から
正規の開発プロジェクト
実施の有無を判断

ローコード開発ツール（サピエンス）は製造を自動化

- サピエンスで設計すれば即稼働し、システム動作で出来具合を検証



オートメーション化

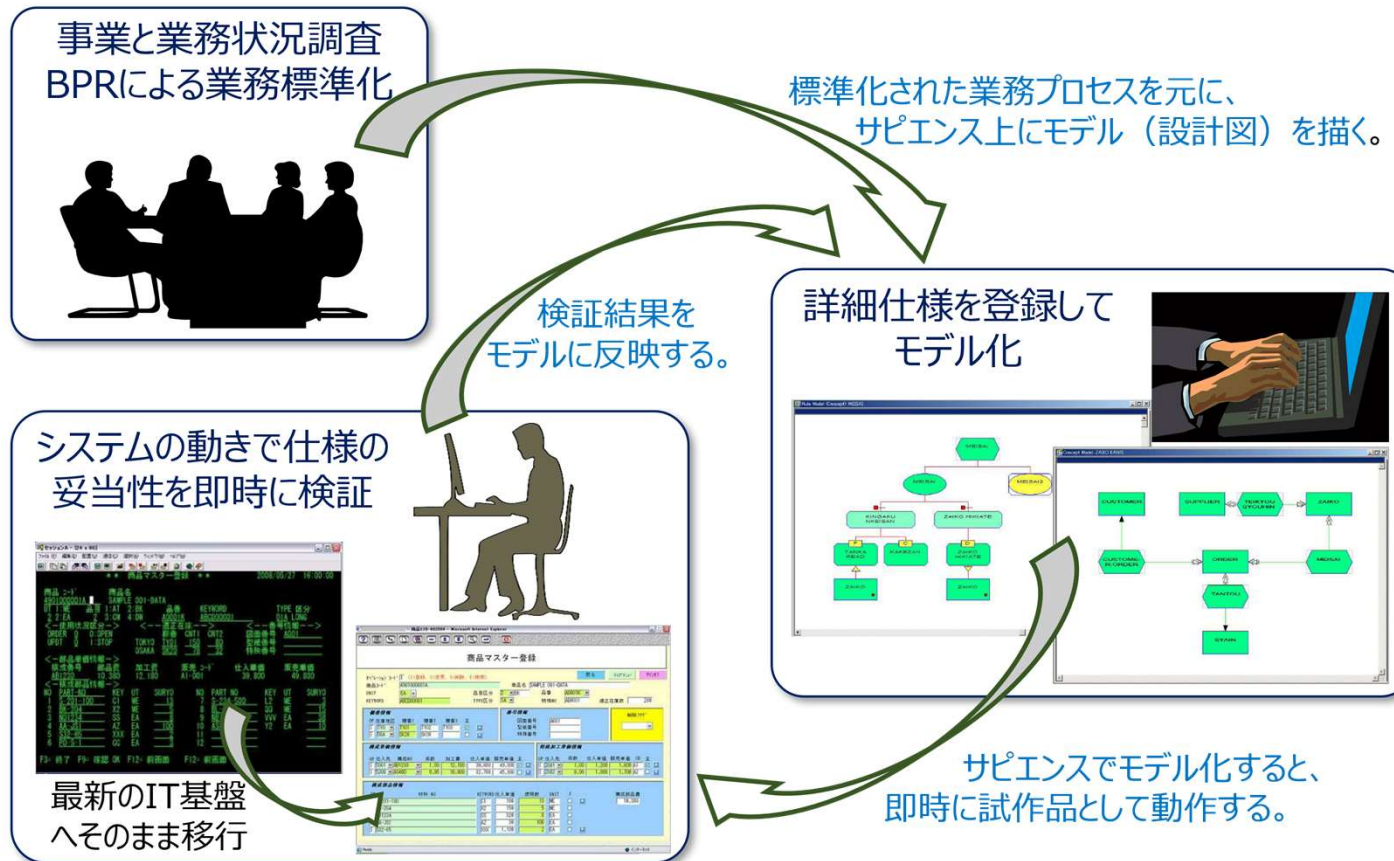
(原理) プロセスを単純化。

(仕組) 作ったものを使って検証。

(効果) 欲しい機能を低コストで実現。

サピエンスで操作を実感しながら完成品を作る

- 業務機能をスパイラル・アップで更新しながら完成形に持っていく



サピエンスの国内実績は30年超

(研究開発：世界最高水準の叡智結集の成果)

ワイツマン科学研究所（イスラエル）

- ✓1934年設立の自然科学系の研究・高等教育機関で、2009年のノーベル化学賞受賞者、およびコンピュータ科学分野のノーベル賞であるチューリング賞受賞者を輩出。
- ✓1972年に革新的IT技術としてサピエンスの研究開発に着手。

(開発販売：多くのグローバル企業や中央省庁での利用実績)

サピエンス・インターナショナル社（イギリス、イスラエル）



- ✓ワイツマン科学研究所の研究開発成果を事業化するため、**1982年に設立**。
- ✓IBM社の戦略パートナーとして同社汎用機向けシステムを商用化し、**著名な世界的グローバル企業への導入実績が豊富**。
- ✓イスラエル政府の中央省庁（首相府、農業省、建設省、財務省、国防省、運輸省、保健省、労働省、警察庁、社会保険庁、国境警備庁）やテルアビブ市への導入実績。
- ✓AS400（IBM i5）への移行、Linux、Unix、Windows等のマルチ・プラットフォームへ対応。

(国内販売：充実した対応体制により多くの大手や中堅企業を中心に活用)

サピエンステクノロジー・ジャパン社（日本）

- ✓サピエンスの日本総販売代理店として**1993年に設立**。
- ✓国土交通省、キリン、本田技研工業、川崎重工業、TDK、コープネット事業連合、読売旅行、東神倉庫、JA石川電算センター、飯田グループ、東研サーモテック、トオカツフーズ等、多くの国内導入実績。

サピエンスで旧システムや業務データをそのままシステム化

ExcelやAccessのシステム

序号	名称	规格	单位	数量	单价	总价	备注
1	1.1	1.1.1	1.1.1.1	1.1.1.1.1	1.1.1.1.1	1.1.1.1.1	1.1.1.1.1
2	1.2	1.2.1	1.2.1.1	1.2.1.1.1	1.2.1.1.1	1.2.1.1.1	1.2.1.1.1
3	1.3	1.3.1	1.3.1.1	1.3.1.1.1	1.3.1.1.1	1.3.1.1.1	1.3.1.1.1
4	1.4	1.4.1	1.4.1.1	1.4.1.1.1	1.4.1.1.1	1.4.1.1.1	1.4.1.1.1
5	1.5	1.5.1	1.5.1.1	1.5.1.1.1	1.5.1.1.1	1.5.1.1.1	1.5.1.1.1
6	1.6	1.6.1	1.6.1.1	1.6.1.1.1	1.6.1.1.1	1.6.1.1.1	1.6.1.1.1
7	1.7	1.7.1	1.7.1.1	1.7.1.1.1	1.7.1.1.1	1.7.1.1.1	1.7.1.1.1
8	1.8	1.8.1	1.8.1.1	1.8.1.1.1	1.8.1.1.1	1.8.1.1.1	1.8.1.1.1
9	1.9	1.9.1	1.9.1.1	1.9.1.1.1	1.9.1.1.1	1.9.1.1.1	1.9.1.1.1
10	1.10	1.10.1	1.10.1.1	1.10.1.1.1	1.10.1.1.1	1.10.1.1.1	1.10.1.1.1
11	1.11	1.11.1	1.11.1.1	1.11.1.1.1	1.11.1.1.1	1.11.1.1.1	1.11.1.1.1
12	1.12	1.12.1	1.12.1.1	1.12.1.1.1	1.12.1.1.1	1.12.1.1.1	1.12.1.1.1
13	1.13	1.13.1	1.13.1.1	1.13.1.1.1	1.13.1.1.1	1.13.1.1.1	1.13.1.1.1
14	1.14	1.14.1	1.14.1.1	1.14.1.1.1	1.14.1.1.1	1.14.1.1.1	1.14.1.1.1
15	1.15	1.15.1	1.15.1.1	1.15.1.1.1	1.15.1.1.1	1.15.1.1.1	1.15.1.1.1
16	1.16	1.16.1	1.16.1.1	1.16.1.1.1	1.16.1.1.1	1.16.1.1.1	1.16.1.1.1
17	1.17	1.17.1	1.17.1.1	1.17.1.1.1	1.17.1.1.1	1.17.1.1.1	1.17.1.1.1
18	1.18	1.18.1	1.18.1.1	1.18.1.1.1	1.18.1.1.1	1.18.1.1.1	1.18.1.1.1
19	1.19	1.19.1	1.19.1.1	1.19.1.1.1	1.19.1.1.1	1.19.1.1.1	1.19.1.1.1
20	1.20	1.20.1	1.20.1.1	1.20.1.1.1	1.20.1.1.1	1.20.1.1.1	1.20.1.1.1
21	1.21	1.21.1	1.21.1.1	1.21.1.1.1	1.21.1.1.1	1.21.1.1.1	1.21.1.1.1
22	1.22	1.22.1	1.22.1.1	1.22.1.1.1	1.22.1.1.1	1.22.1.1.1	1.22.1.1.1
23	1.23	1.23.1	1.23.1.1	1.23.1.1.1	1.23.1.1.1	1.23.1.1.1	1.23.1.1.1
24	1.24	1.24.1	1.24.1.1	1.24.1.1.1	1.24.1.1.1	1.24.1.1.1	1.24.1.1.1
25	1.25	1.25.1	1.25.1.1	1.25.1.1.1	1.25.1.1.1	1.25.1.1.1	1.25.1.1.1
26	1.26	1.26.1	1.26.1.1	1.26.1.1.1	1.26.1.1.1	1.26.1.1.1	1.26.1.1.1
27	1.27	1.27.1	1.27.1.1	1.27.1.1.1	1.27.1.1.1	1.27.1.1.1	1.27.1.1.1
28	1.28	1.28.1	1.28.1.1	1.28.1.1.1	1.28.1.1.1	1.28.1.1.1	1.28.1.1.1
29	1.29	1.29.1	1.29.1.1	1.29.1.1.1	1.29.1.1.1	1.29.1.1.1	1.29.1.1.1
30	1.30	1.30.1	1.30.1.1	1.30.1.1.1	1.30.1.1.1	1.30.1.1.1	1.30.1.1.1
31	1.31	1.31.1	1.31.1.1	1.31.1.1.1	1.31.1.1.1	1.31.1.1.1	1.31.1.1.1
32	1.32	1.32.1	1.32.1.1	1.32.1.1.1	1.32.1.1.1	1.32.1.1.1	1.32.1.1.1
33	1.33	1.33.1	1.33.1.1	1.33.1.1.1	1.33.1.1.1	1.33.1.1.1	1.33.1.1.1
34	1.34	1.34.1	1.34.1.1	1.34.1.1.1	1.34.1.1.1	1.34.1.1.1	1.34.1.1.1
35	1.35	1.35.1	1.35.1.1	1.35.1.1.1	1.35.1.1.1	1.35.1.1.1	1.35.1.1.1

旧システム

商品コード: 4601000001A SAMPLE 001-DATA

UT: 1 ME 品 1 AT 2 BK 品 品 品 KEYWORD TYPE 区分
2 2 EA 品 3 CW 4 DW AG001 ABCD000001 01A LONG

<-- 使用状況 --> 0:OPEN 1:STOP

<-- 通正在庫 --> 150 CMT1 CMT2 国内番号 西暦番号 型紙番号 特殊番号
AG001 78 32

<-- 部品単価情報 -->
構成部品 部品番号 加工費 販売コード 仕入単価 販売単価
AB1230 12,180 A1-001 39,800 49,800

<-- 構成部品情報 -->

NO	PART NO	KEY	UT	SURYO	NO	PART NO	KEY	UT	SURYO
1	S-201-100	C1	ME	13	7	S-234-500	L2	ME	3
2	BK-201	X2	ME	8	8	B-235	Y1	ME	15
3	1234	S3	EA	6	9	BB1244	Y0V	EA	3
4	AA-J81	AZ	EA	100	10	AS400-1	Y2	EA	3
5	S32-R6	XXK	EA	2	11				
6	PQ-S-1	CG	EA	3	12				

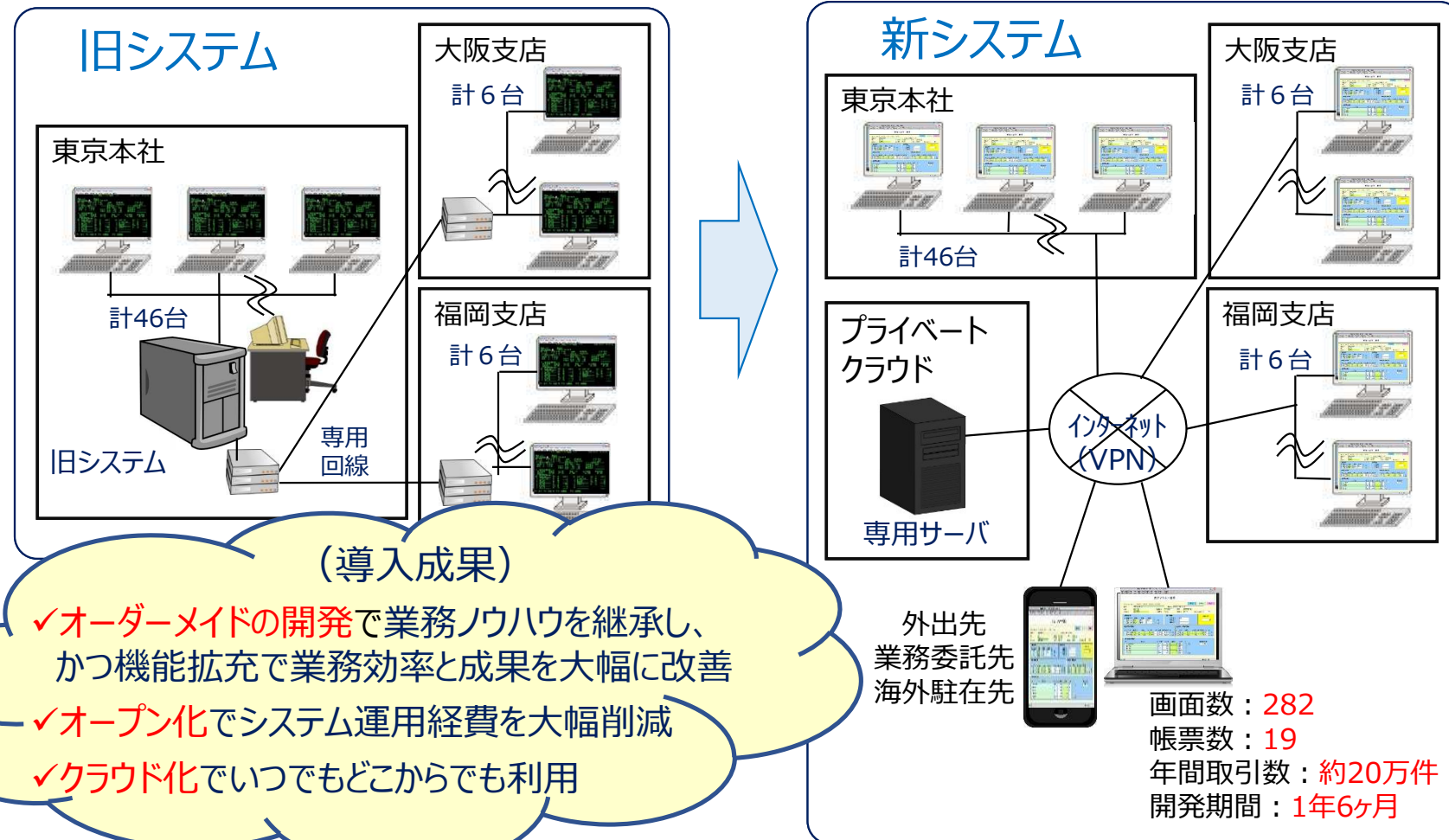
F3: 終了 F9: 確認 OK F12: 前面面 F12: 前面面

貴社独自のノウハウを、
最新のIT基盤で実現

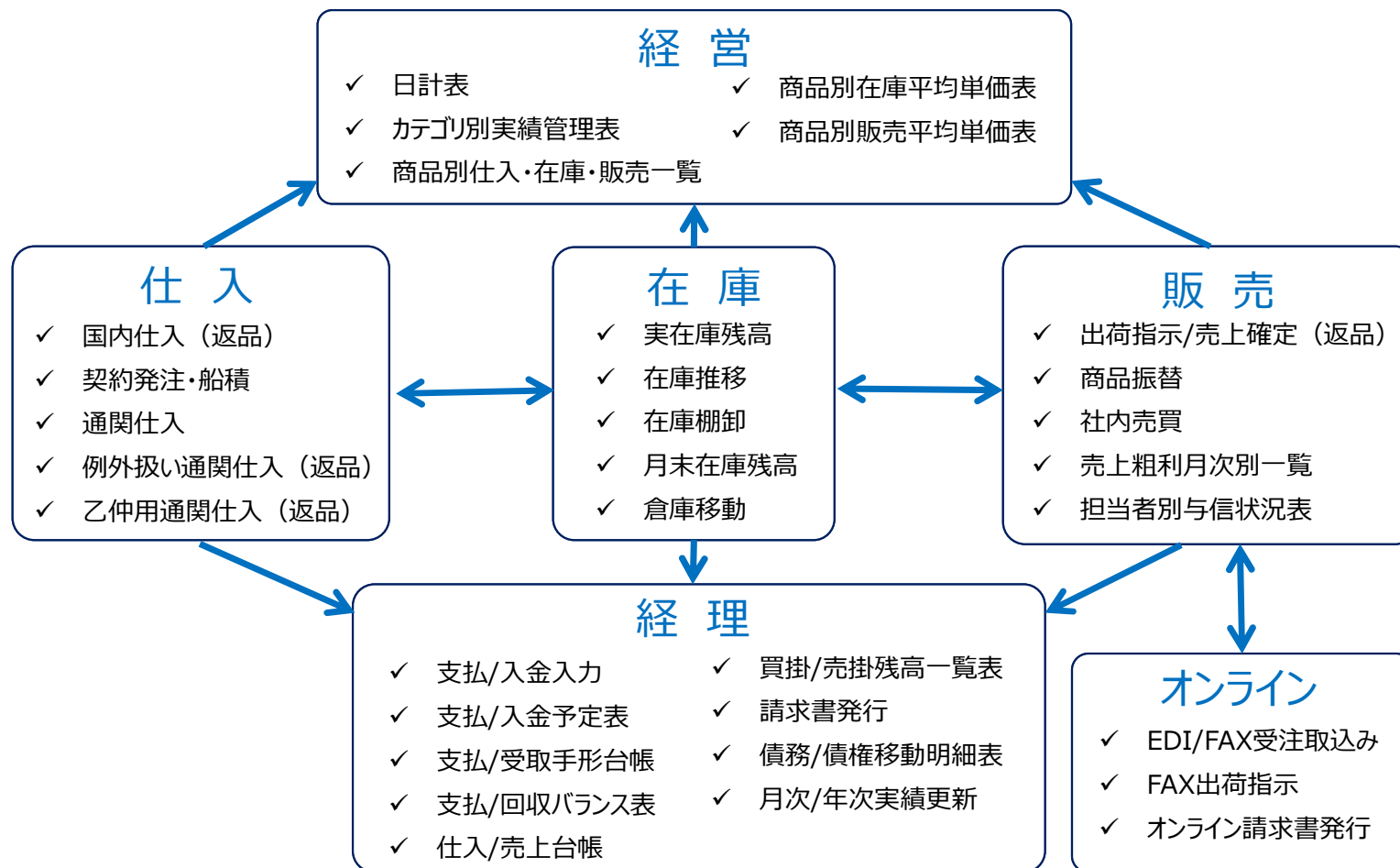
Webシステムを専用クラウドから利用

[illegible]

当社の実績（オフコンの業務機能をそのままオープン化）



当社の実績（オフコンの業務機能をそのままオープン化）



当社の実績（オフコンの業務機能をそのままオープン化）

機 能	テーブル数	画面数	帳票数	トランザクション件数 (データ件数)
マスタ+共通	6 3	6 6	0	—
仕 入	6	4 1	2	9,800件/年
在 庫	7	1 9	1	60,000件
販 売	7	3 8	6	182,000件/年
オンライン	1 3	2 7	3	68,000件/年
経 理	3 8	5 3	3	—
経 営	2 4	3 8	4	—
計	1 5 8	2 8 2	1 9 〇〇〇	

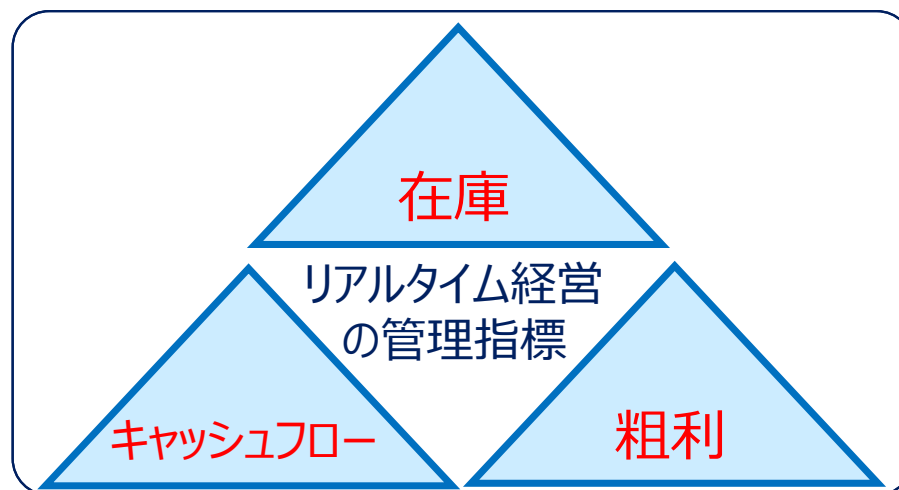
オフコンは
9 2 帳票

当社の実績（リアルタイム経営の実現）



伝票の
日締め投入

事業実態を反映する主要な管理情報を、
昨日までの確定値を、当日分は予定値を
即時に把握し、的確にマネジメントする。

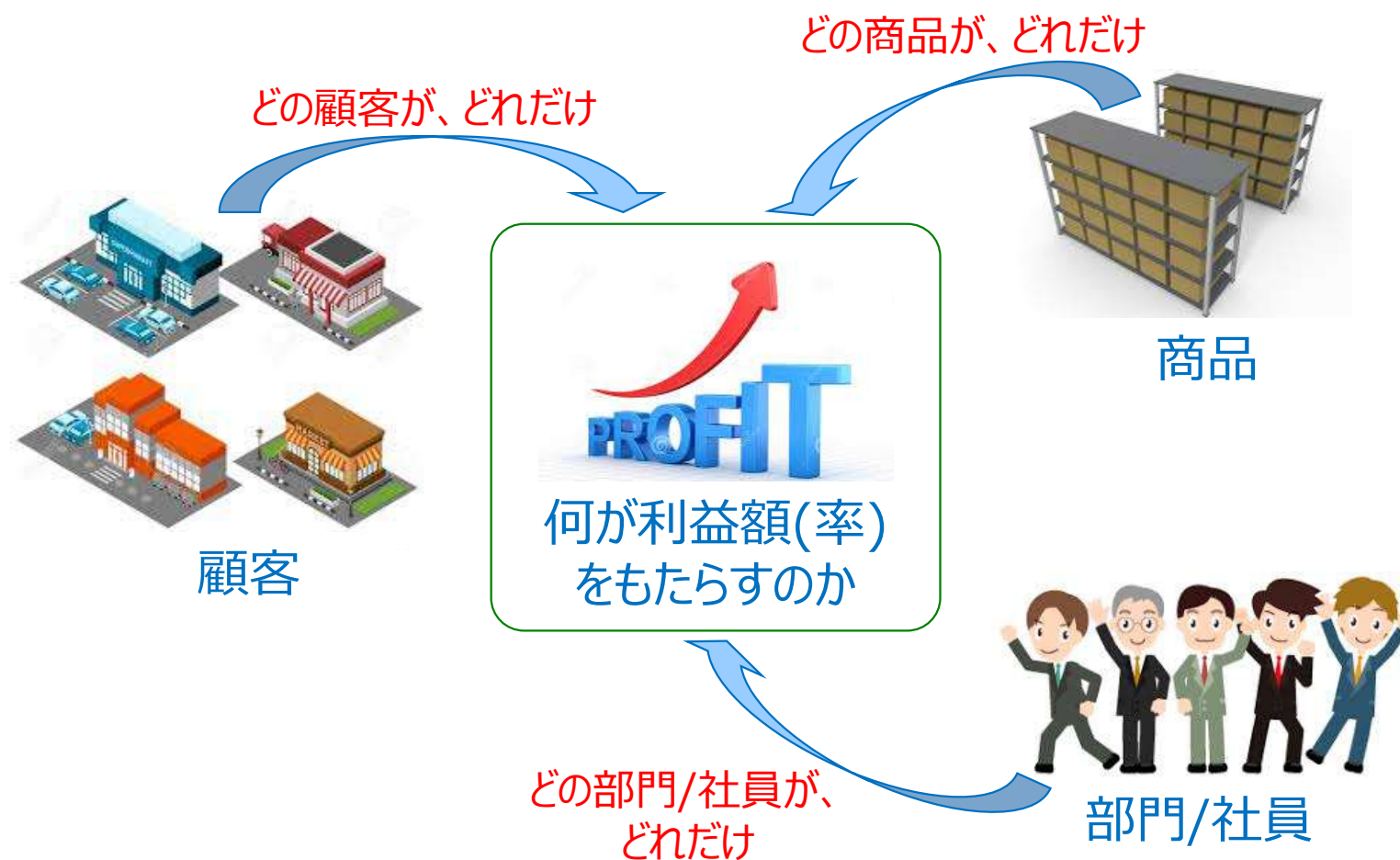


事業実態を即時に把握し判断

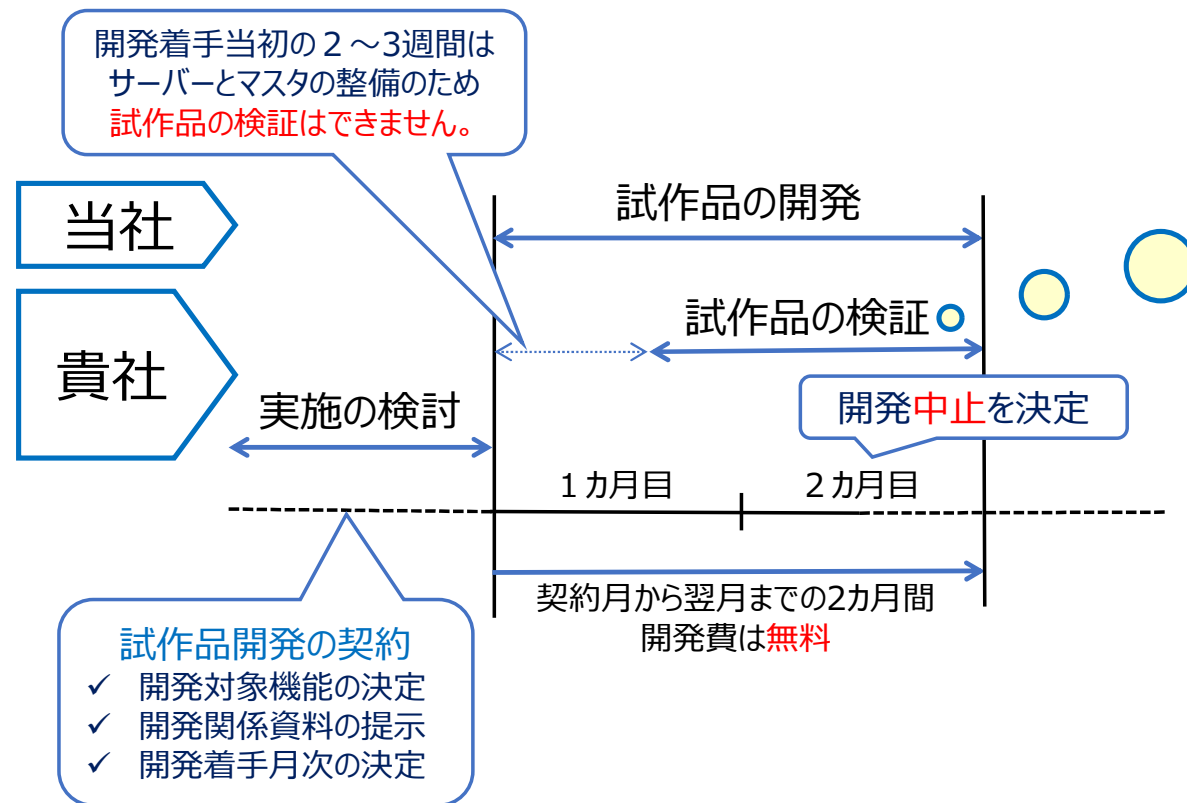


pixta.jp - 8795426

当社の実績（利益の源泉の分析）

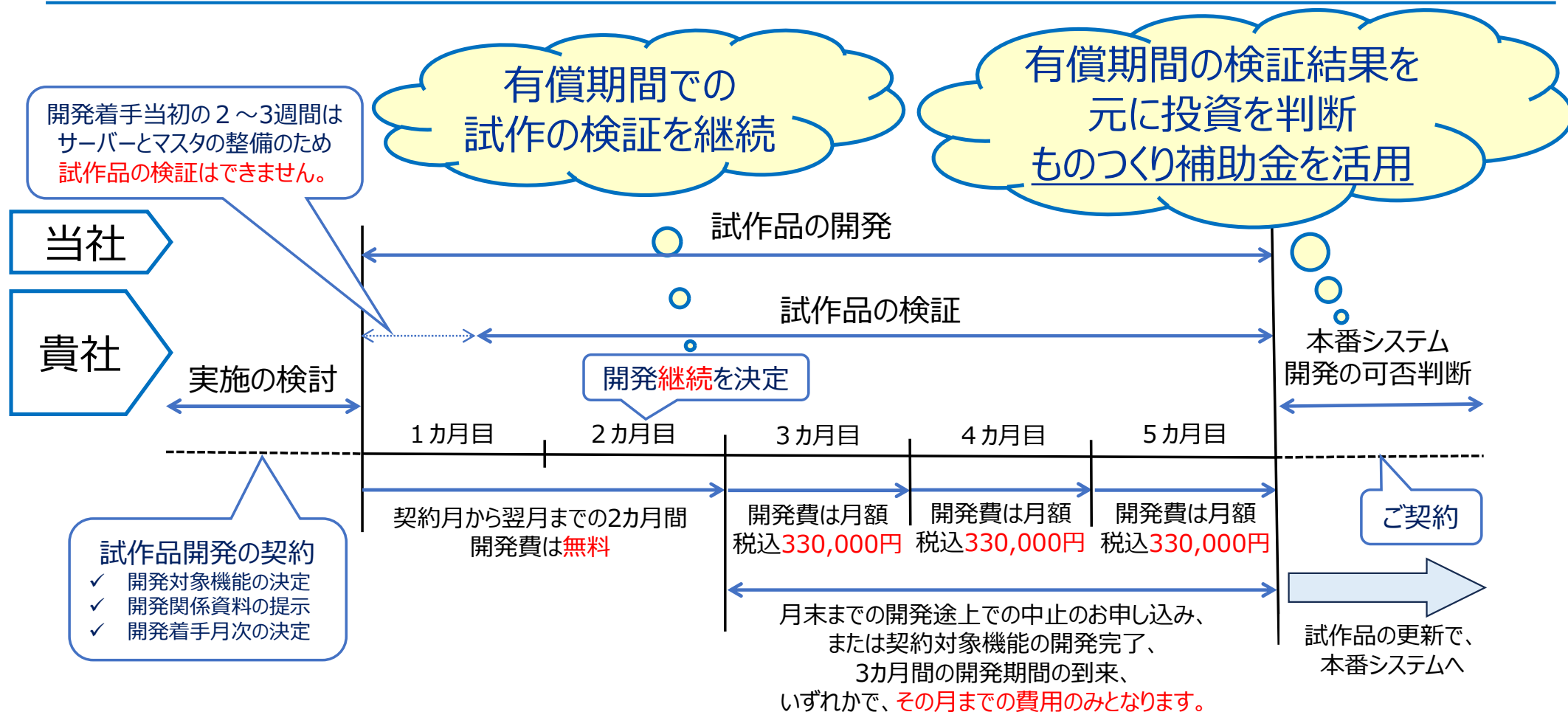


無料で試作品の操作を体験する

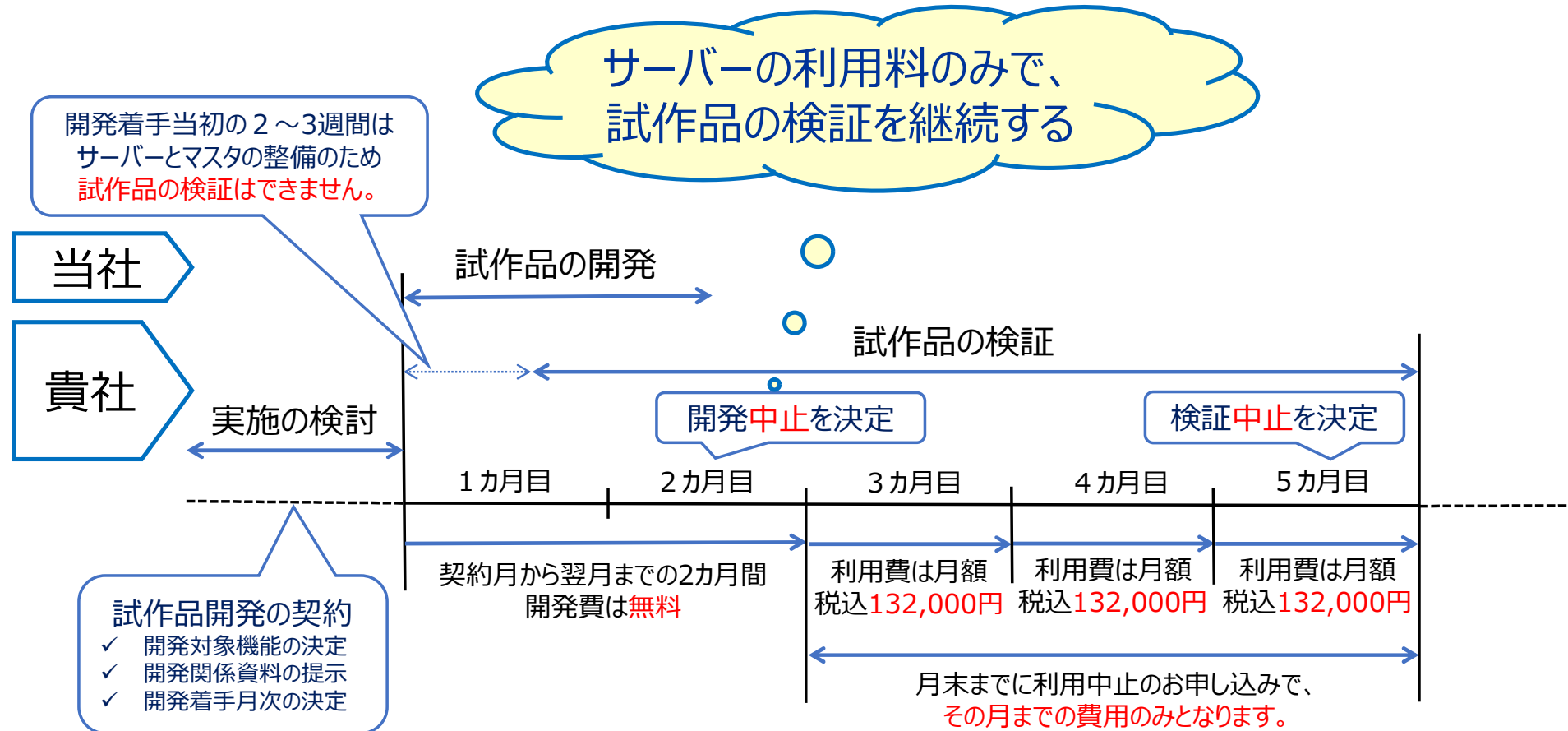


無料体験期間内で
試作品を操作し
システム化のあり様を
実感する

有償期間の活用で試作品の開発と検証を継続し投資を判断



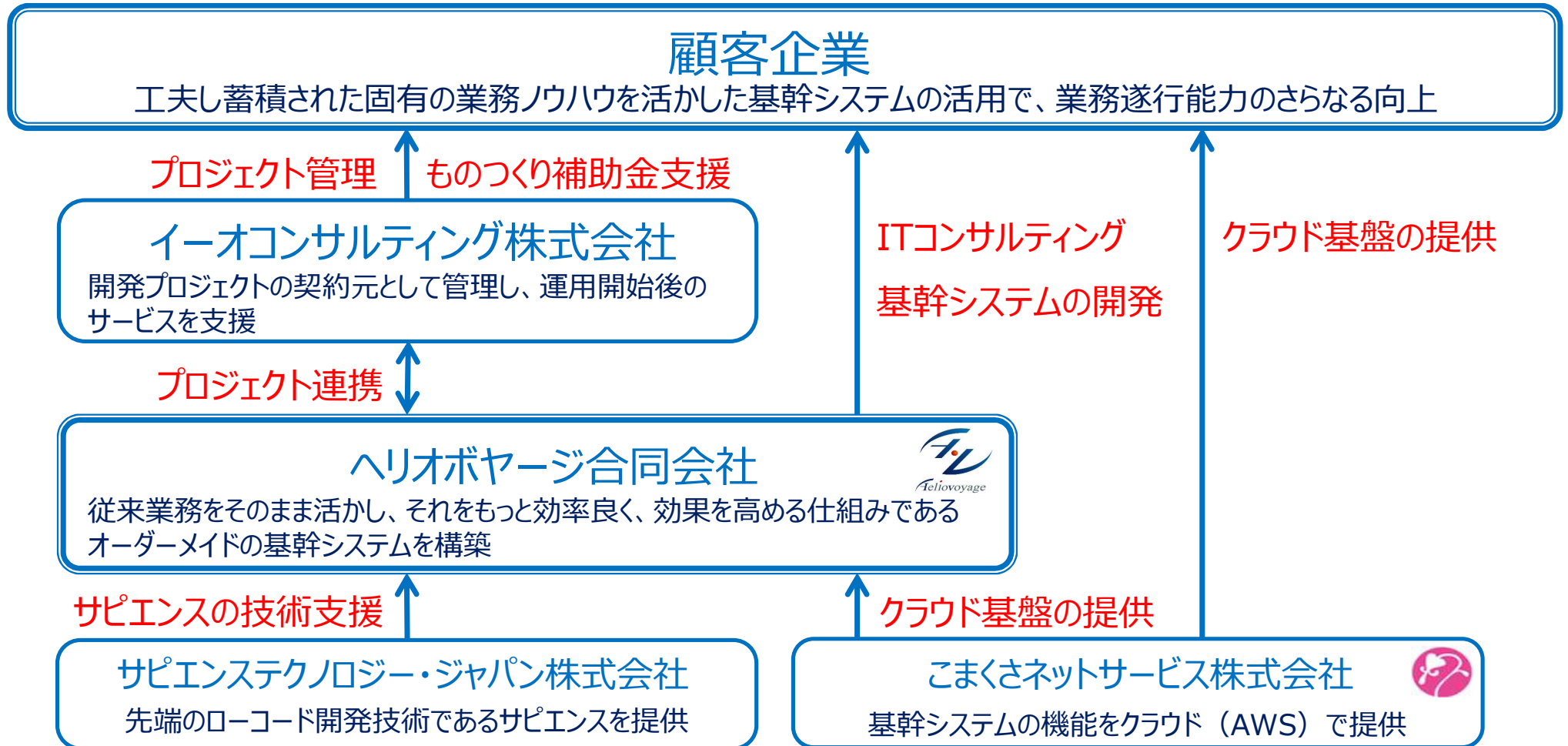
試作品の開発は中止するが検証を継続する その1



試作品の開発は中止するが検証を継続する その2



プロジェクト体制



End